

信州大学医学部附属病院 形成外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月25日

「細菌感染を起こした心臓植込み型デバイス周囲癒痕性被膜の組織学的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	細菌感染を起こした心臓植込み型デバイス周囲癒痕性被膜の組織学的検討
所属(診療科等)	形成外科
研究責任者(職名)	西岡 宏(特定雇用助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	デバイス感染時の創閉鎖に関して癒痕性被膜の切除は必要であるのか検討することで、手術後の満足度向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2020年3月から2021年7月までの期間にデバイス感染で当科に閉創依頼があった症例
利用する診療記録	性別、年齢、既往歴、現病歴、内服薬、手術記録、手術時写真データ、創部培養、血液培養、術後合併症、癒痕性被膜の組織学的解析
研究方法	癒痕性被膜切除により引き起こされる合併症等を検討し、切除した癒痕性被膜に対して組織学的検討を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	西岡 宏 信州大学医学部附属病院形成再建外科・特定雇用助教 電話：(0263)37-2833

既存の写真や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。